

舟入探究日誌 第5号 (6月22日)

～1年生～

皆さんこんにちは！！探究委員会のIです。私達1年生は、今までの舟入高校のABLE Timeの内容から、これから始まる探究活動に向けての大切なことをまとめています。

例えば、「I go to the library yesterday.」

このような文があるとしましょう。皆さんなら、文法ミスに違和感を感じるとと思います。「この英文は動詞が過去形ではないから間違っている！」と言い切りたいところですが、ある国では、この英文が正しくなります。その国は、シンガポールです。シンガポールの英語は、シングリッシュと言われるほど特徴的な文法になります。時制に関係なく動詞は原型が使われるケースが多いです。毎日文法に気をつけながら英語の勉強をしている学生からしたら、過去形でなくても間違いではないということにびっくりですよ！

このように、「正しい」「正しくない」はそれぞれの常識によって変わってきます。探究では、古今東西の常識を知り、想像力を持つとともに、常に多角的に色々な根拠を見つめることが大切になります。目の前の情報が正しいと鵜呑みにせず、常に疑問を持ち、それを声に出す癖をつけておくことが、私達がこれから行う探究をより深める鍵となるはずです！

これからの探究活動に備えて、1年生は常識や情報を知るところから始めていきましょう！

それではまた次の探究日誌で！たーんきゅー！

～2年生～

皆さんこんにちは！！舟入高校探求委員会2年のKです！！

私たち舟入高校2年生では、「ABLETime」の授業で、問いを立てて探究をしています。今、私たちは、立てた問いを探究するための方法を考えたり、問いに対する先行研究を行っています。この行為は探究活動の中でも大切に、先行研究や探究方法の決定で今後の探究の行く末が変わってしまうといっても過言ではありません。だからと言って、そんなに大変なのか…と身構える必要はありません！！問い立てと一緒に、研究方法のヒントは多くのところに存在しています。日常に気を払い、良い探究を私たちと行いましょう！！

それでは次回の探究日誌まで、た～んQ！！